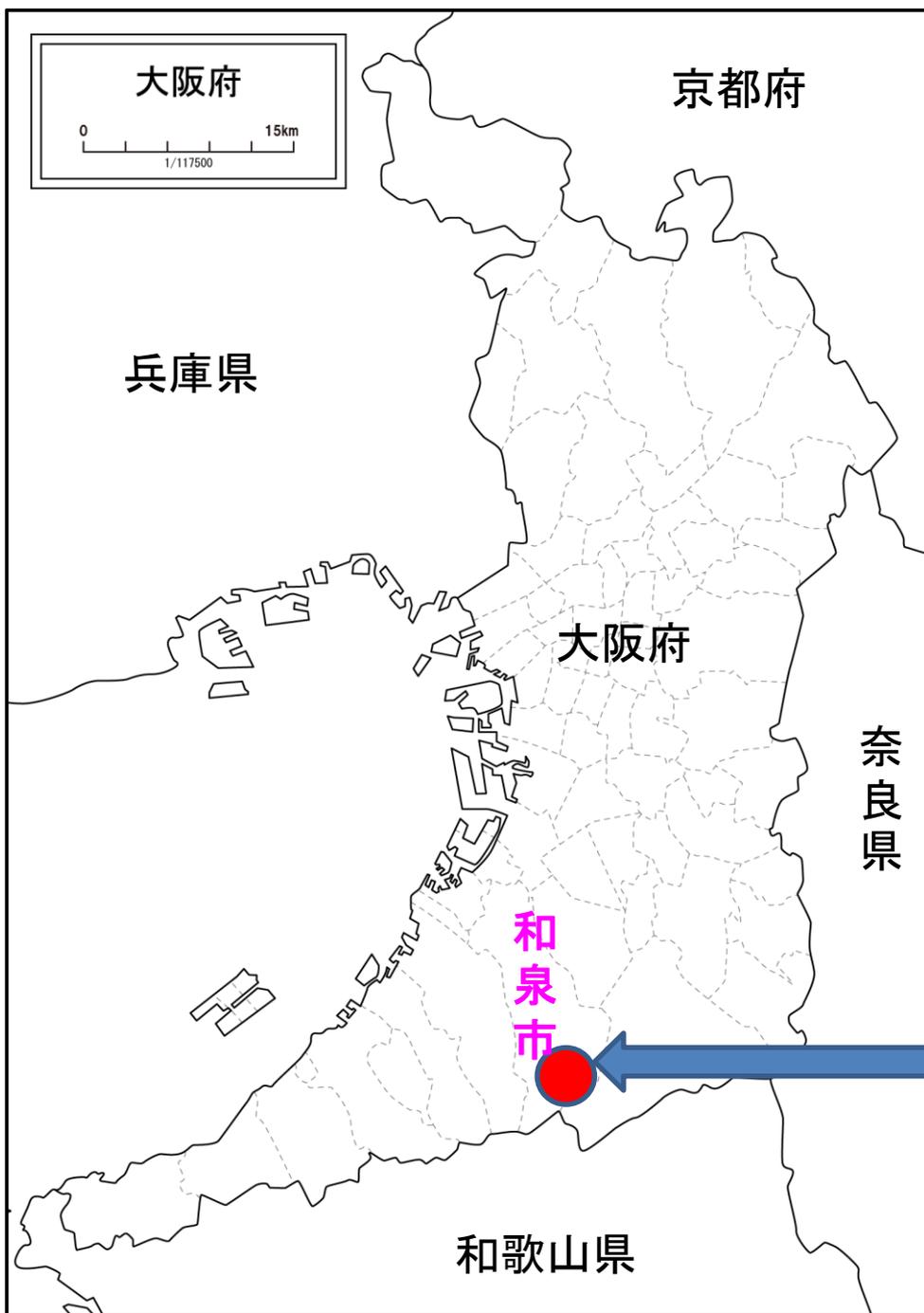


私たちを育ててくれる学校林  
～これまでも、これからも～

小規模特認校  
大阪府和泉市立南横山小学校



# 大阪府の南部 和泉市

2014年11月末現在

人口: 187,312人

世帯数: 75,587世帯

面積: 84.98平方キロメートル

小学校 21校

中学校 10校

# 春のノーカバンデー

全児童数 72名



みんなの色で 南横の宝をかこう

# 学校林の入り口 辰己門の前で

1年生のボク





A vertical wooden post with a face-like appearance, featuring two circular eyes, a small nose, and a wide, curved mouth. The post is topped with a thick, circular wooden cap. A horizontal wooden sign is attached to the post, displaying the Chinese characters '探檢山' in white. The background is a dense field of green plants and grasses.

探檢山

急な斜面なので、  
PTAの方たちが階段を造ってくれました。



毎年3回程度、学校林の整備をしていただきます



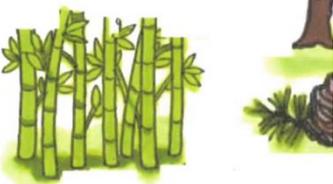
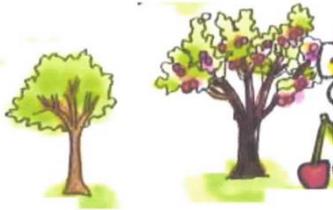
A photograph of a wooden observation deck and staircase built into a lush forest. The structure is made of light-colored wood and is supported by several vertical posts. The deck is elevated and has a railing. The staircase is built on a slope. The background is filled with green trees and foliage. The text "展望台とすべり台" is overlaid in the center of the image.

展望台とすべり台

# 学校林の樹木

## 学校林の樹木

- アオギリ科：アオギリ  
 アカネ科：クチナシ、ハクチョウゲ  
 アケビ科：アケビ、ミツバアケビ  
 イチョウ科：イチョウ  
 イネ科：チゴザサ、ネザサ、メダケ、モウソウチク  
 ウコギ科：キツタ、ヤツデ  
 カエデ科：イロハモミジ、トウカエデ  
 カバノキ科：イヌシデ  
 キク科：コウヤボウキ  
 キョウチクトウ科：キョウチクトウ、テイカカヅラ  
 クスノキ科：カゴノキ、ゲッケイジュ、ヤブニッケイ  
 グミ科：ナワシログミ  
 クワ科：イタビカズラ  
 スイカズラ科：サンゴジュ、スイカズラ  
 ツツジ科：アザレア、キリシマツツジ、ネジキ、ヒラドツツジ、モチツツジ  
 ツバキ科：サカキ、チャ、ヒサカキ、ヤブツバキ、ワビスケ  
 トベラ科：トベラ  
 ニシキギ科：マサキ  
 ニレ科：エノキ、ケヤキ  
 バラ科：ウメ、ウラジロノキ、カナメモチ、ソメイヨシノ、トキワサンザシ、バラ、フユイチゴ、ナワシロイチゴ、クサイチゴ、ヤマザクラ、ユキヤナギ、ユスラウメ、セイヨウミザクラ(?)、リンボク  
 ヒノキ科：カイヅカイブキ、コノテガシワ、ヒノキ、スギ  
 ブナ科：アラカシ、ウバメガシ、コナラ、シラカシ、ハナガシ、マテバシイ、クヌギ  
 マキ科：イヌマキ  
 マツ科：アカマツ、クロマツ、ダイオウマツ、ヒマラヤスギ  
 マツバサ科：サネカズラ  
 マメ科：ネムノキ、ノダフジ  
 ミカン科：ウンシュウミカン、ユズ  
 ミズキ科：アオキ  
 ミツバウツギ科：ゴンズイ  
 メギ科：ナンテン、ヒラギナンテン、ホソバヒラギナンテン、モクセイ科：キンモクセイ、ヒイラギ、レンギョ  
 モクレン科：ホオノキ  
 モチノキ科：イヌツゲ、ソヨゴ  
 ヤシ科：シュロ、シュロチク、ヤブコウジ科：センリョウ、ヤブコウジ  
 ヤマモモ科：ヤマモモ



# 学校林だより五月

## きく科の花

龍巴門のすぐ上ではタンポポにかなりカラスノエンドウやヤエムグラなどの草が密集してきています。タンポポに似ているオオジシバリが今きれいです。



## オオジシバリ



## カンサイタンポポ



## オニタビラコ ハルノノゲシ

タンポポに似た花を付けます。石垣などの過酷な場所ががんばっているのをよく見かけます。どちらにも、オニタビラコ、オニノゲシ、アキノノゲシなど大きな葉や咲く時期、形状などちよつとした違いの近隣種があります。

鬼田平子・春の野罫粟 漢字で書くと難しい、でも名前の由来がわかるような気がします。

## カンサイタンポポとセイヨウタンポポ



## セイヨウタンポポ カンサイタンポポ

学校林のタンポポは、ほとんど在来種のカンサイタンポポです。ところが、バス通りの道端のタンポポはほとんどが帰化植物のセイヨウタンポポでした。在来種は環境の良さの指標になるとかわれています。見分け方は花の下の部分、総苞という部分が反り返っているのがセイヨウタンポポです。



最近になって、在来種とセイヨウタンポポの雑種が発見され、新たな問題として注目されています。



## アザミのつぼみがふくらんでいます

## ササユリが小さな蕾をつけています

山小屋付近は山野草の宝庫。ナルコユリやササユリが顔を見せ始めます。

## モチツツジが満開です



名の通り葉をさわるとモチモチしています。



## 学校林の三種の豆

学校内に野生の豆が3種見られます。



一番大きな豆ができます。熟すと黒くなるのでカラスなのでしようか、一番小さいのがスズメノエンドウ。さやの中に豆が2つ入っています。その中間の大きさの豆はカスマグサといひます。何故カスマなのでしょう。からすの力、すずめのス、カとスの間なのでかす間(カスマ)草と名付けられたそうです。カラスノエンドウの豆は緑の間はバター炒めなどにすると食べられるそうです。

## カスマグサ



## スズメノエンドウ

## カラスノエンドウの花

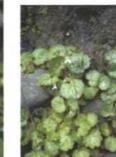
## ハナミズキが満開を過ぎました



白いのは花びらではなく総苞片です。ヤマボウシと似ていますが実がちがいます。花の時は総苞で見分けられます。ヤマボウシは白い総苞がとがっているそうです。

## キャベツの花がきれいで

葉や根を食べる野菜にも花が咲きます。「キャベツに花が咲くん？」という子が育たないように、みせておきたいものです。アブラナ科独特の花で、ユキノシタやコマリもきれいです。



# 学校林の自然観察

南横山小学校には学校林とよんでいる雑木林があります。学校のすぐ横には父鬼川があります。学校周辺の自然に興味を持ち、植物や水生生物・セミ・野鳥・虫などとしたんできました。また、色々な自然観察会などにも参加し、生物調査の方法も学習してきました。それらの活動から学校周辺は、豊かな自然に囲まれていることが感覚だけではなく数量的にもわかってきました。

一昨年の夏、体育館に集まる虫を調べた時、左のチョウをみつけました。和泉市在住のチョウの専門家に問い合わせたところ、オオムラサキのメスということがわかり、標本にしてもらいました。和泉市で捕獲した物としては30年ぶりの標本で、たいへん貴重な物だとわかりました。

4年前にはスミナガシという羽を広げてとまるチョウをクヌギの樹液で見つけています。昨年の5月にはアサギマダラという、長い旅をするチョウを見かけました。これは金剛山や三国山など大阪でも高いところで見かけることの多いチョウです。このように学校林周辺ではたくさんのチョウがいることがわかりました。そこで、集中してチョウを調べてみようということになったのです。今までは、チョウを見つけたらデジカメで写真にとってにがしてあげていました。また、自然館クラブのチョウの標本作りの講習会に参加し、くわしく教えてもらいました。そして、私たちが標本用にチョウを採ったぐらいでは、チョウをふくむ地域の生態や自然環境にあまり影響がないことも教わりました。それで、積極的にチョウを採集して標本を作ることになりました。チョウを集める過程で、色々な生き物を見つけることもできました。甲虫やトンボ類、カエル、セミ、野鳥などです。



オオムラサキ  
発見時のもの



オオムラサキ  
展翅したもの



チョウの標本作り  
講習会に参加して



ゴマダラチョウ  
越冬幼虫



アカガエル



コクワガタ

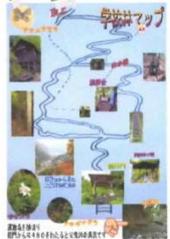


ヒメバチ



ニシカワトンボ

# 学校林の チョウ



スミナガシ



アサギマダラ



ヤブヤンマ

○=確認 ◎=よくみかける

	チョウ名	科名	確認	標本	写真	見た
1	アオスジアゲハ	アゲハチョウ科	○	○	○	
2	アゲハ	アゲハチョウ科	○			○
3	カラスアゲハ	アゲハチョウ科	○			
4	キアゲハ	アゲハチョウ科	○			○
5	クロアゲハ	アゲハチョウ科	◎	○	○	
7	モンキアゲハ	アゲハチョウ科	○	○	○	
14	ヘニシジミ	シジミチョウ科	◎	○	○	
19	ウラギンシジミ	シジミチョウ科	◎	○	○	
20	ヤマトシジミ	シジミチョウ科	◎	○	○	
21	ルリシジミ	シジミチョウ科	◎	○	○	
24	ヒカゲチョウ	ジャノメチョウ科	○	○		
25	ヒメウラナミジャノメ	ジャノメチョウ科	○	○		
26	キチョウ	シロチョウ科	◎	○	○	
27	スジグロシロチョウ	シロチョウ科	○			○
29	モンキチョウ	シロチョウ科				○
30	モンシロチョウ	シロチョウ科	◎	○	○	
31	アサギマダラ	セセリチョウ科	○		○	
35	イチモンジセセリ	セセリチョウ科	○			○
36	クロヒカゲ	セセリチョウ科	○	○	○	
42	サカハチチョウ	タテハチョウ科	○		○	
43	ツマグロヒョウモン	タテハチョウ科	○	○	○	
47	ミスジチョウ	タテハチョウ科				○
50	オオムラサキ	タテハチョウ科	○	○	○	
51	クロコマチョウ	タテハチョウ科	○	○	○	
52	ゴマダラチョウ	タテハチョウ科	○	○	○	



アオスジアゲハ



アゲハモドキ



アケビコノハ裏



アサギマダラ



イチモンジセセリ横



ウラギンシジミ



オオムラサキ



オオムラサキ捕獲時



キチョウ



加アゲハ



クロコマチョウ



クロコマ生体



クロヒカゲ?



ゴマダラチョウ2



ゴマダラ越冬



ミスジ



ジャノメチョウ



スミナガシ アップ



ツマグロヒョウモン



ツマグロヒョウモン♀



ツマグロヒョウモン♂



テングチョウ



ヒメヤマムカゴ



ヘニシジミ

# オオムラサキの飼育



越冬幼虫



エノキに放樹



すくすく育っています



成虫になってほしいね



和泉市在住のチョウの専門家から「オオムラサキの飼育に挑戦してみないか？」というお誘いがありました。本校の体育館で見つけ標本にもらった方です。冬の間エノキの落ち葉を一枚一枚調べて捕獲したそうです。それを分けていただいて、理科室の冷蔵庫で冬越させました。春になり学校林のエノキの木に洗濯用の大きなネットをつけて保護しながら育てていく様子を見守っています。なかなか難しいですががんばっています。

学校林でみつけたもっとも美しい



もっともがようにみえるチョウ



羽を広げて止まる  
スミナガシ



# 七草がゆ



# オオムラサキを追って



運動場で見つけたメス



学校林で見つけたメス



# 元気なメスの発見



# オオムラサキのオス





炭焼き用原木伐採

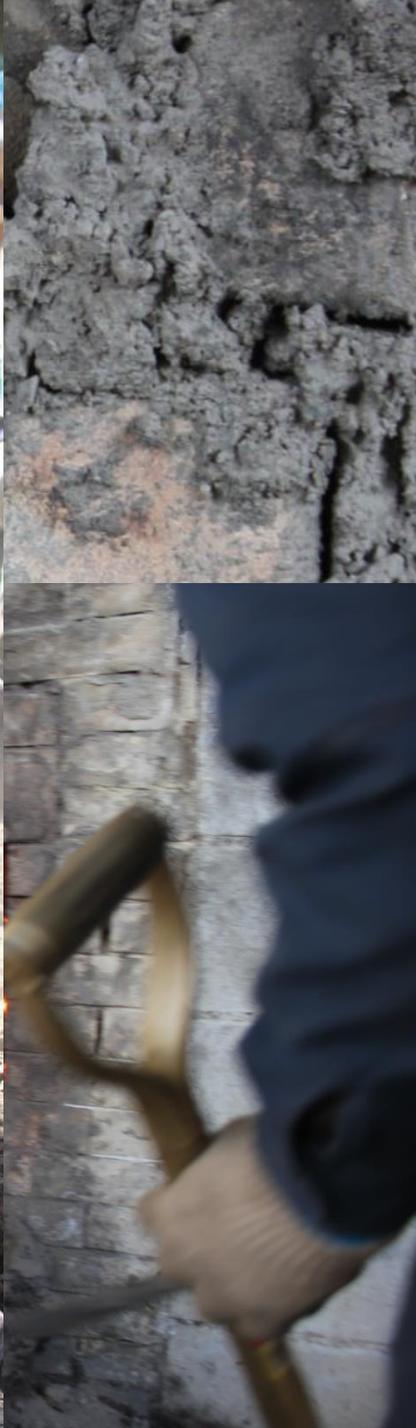


原木の窯入れ

# 夜の観察会



炭出し



# 炭の販売

南横山小学校  
伝統の炭焼き  
炭販売



南横山産  
炭!  
500g  
400円

南横山産  
炭!  
300g  
250円

南横山産  
炭!  
200g  
200円

南横山産  
炭!  
100g  
100円

300g

SECOM

地

野菜

標高 300m

やっぴ

# ありがとうございました

短い枝に針葉が  
3本出ています

まつぼっくり  
15~25cm  
ゲに気をつけて

カラ  
ドングリ



オオムラサキ♂



オオムラサキ♀



ザサユリ

5月~6月にきれいな花  
を咲かせます

標高 250m



ロープ



カゴツキ

樹皮がシガの子の  
模様のように  
まだらにはげ  
くるので  
「鹿子の木」と  
呼ばれます

学校林には  
6~7種類の  
セミがいるよ!

ミンミン  
ミンミン

8月上旬~  
9月下旬



竹林

カナカナ  
カナカナ

7月上旬~  
9月中旬



謎の小屋



展望台

きれいな眺め



エスウメ

初夏に赤色の実が  
つきます

セヨウミヅウ



野イチゴ

学校林には  
実のなる木が  
いっぱいあるよ!



ドングリ



クヌギ



クワガタ

展望台から見た父鬼の町並み



6月ごろに  
黒赤色の実がつきます

ヤマモモ

オオムラサキの幼虫



エキの葉を  
食べて成長します

エキ



スギといっても  
マツの仲間



ヒマヤ  
スギ



炭焼き小屋

まつぼっくり  
一枚ずつ  
はがれながら  
落ちていきます



標高 220m



## 学校林マップ



龍巳門